

平成27年度東海地区大学図書館協議会  
図書館職員基礎研修（第5回）

# ILL（相互貸借）

愛知工業大学附属図書館  
加藤 直美

於：名古屋大学附属図書館  
2015.12.7

# 本日の内容

---

- I. ILLとは
- II. ILLの歴史と現状
- III. ILL業務の実際
- IV. 著作権とガイドライン
- V. NACSIS-ILL以外の方法
- VI. 訪問利用



# I.LLとは

## Inter-Library Loan

### 図書館間相互貸借

自館で所蔵していない資料を利用者に提供するため、資料の貸借や文献複写の依頼や受付などを行う**相互協力サービス**

※「図書館員の倫理綱領」（日本図書館協会 1980.6.4 総会決議）

（図書館間の協力）

第10 図書館員は**図書館間の理解と協力**につとめる。

図書館が本来の目的を達成するためには、一館独自の働きだけでなく、組織的に活動する必要がある。（略）図書館間の相互協力は、自館における十分な努力が前提となることを忘れてはならない。

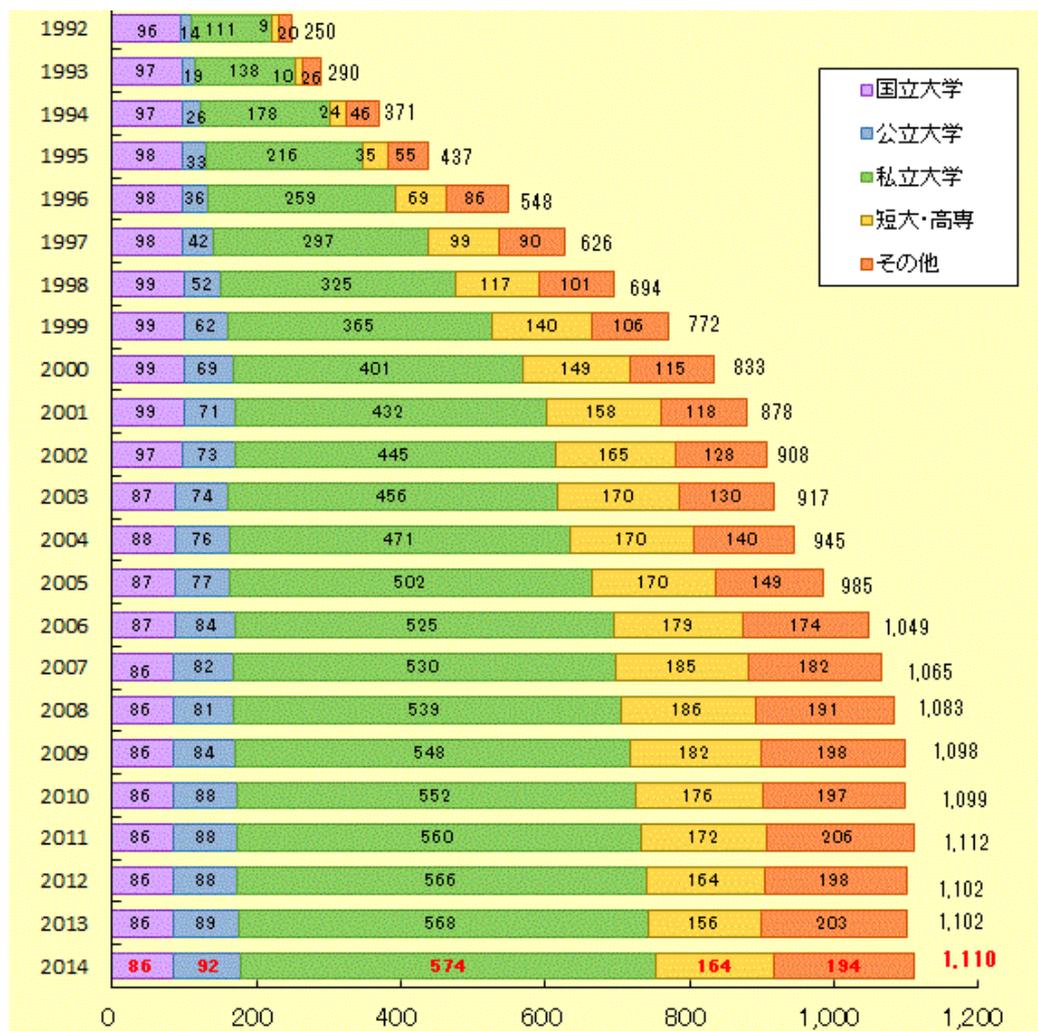
## Ⅱ. ILLの歴史と現状

---

- 明治32年(1899) 京都大学から東京大学へ  
「図書借用の願い」
- 昭和2年(1927) 官立医科大学附属図書館協議会(現・日本  
医学図書館協会) 設立 ⇒ 相互協力体制整備
- 昭和4年(1929) 帝国大学附属図書館協議会  
「図書の相互貸借に関する申合せ」決定
- 昭和10年(1935) 全国高等諸学校図書館協議会  
相互貸借書式 制定
- 昭和54年(1979) 国公私立大学図書館協力委員会設立
- 平成4年(1992) **NACSIS-ILL 運用開始**  
※ 2015年3月末現在 1,110機関参加
- 平成16年(2004) NACSIS-ILL 料金相殺制度開始
- 

## II. ILLの歴史と現状

### ◆NACSIS-ILL参加機関数及び依頼件数の推移（2015年3月末）

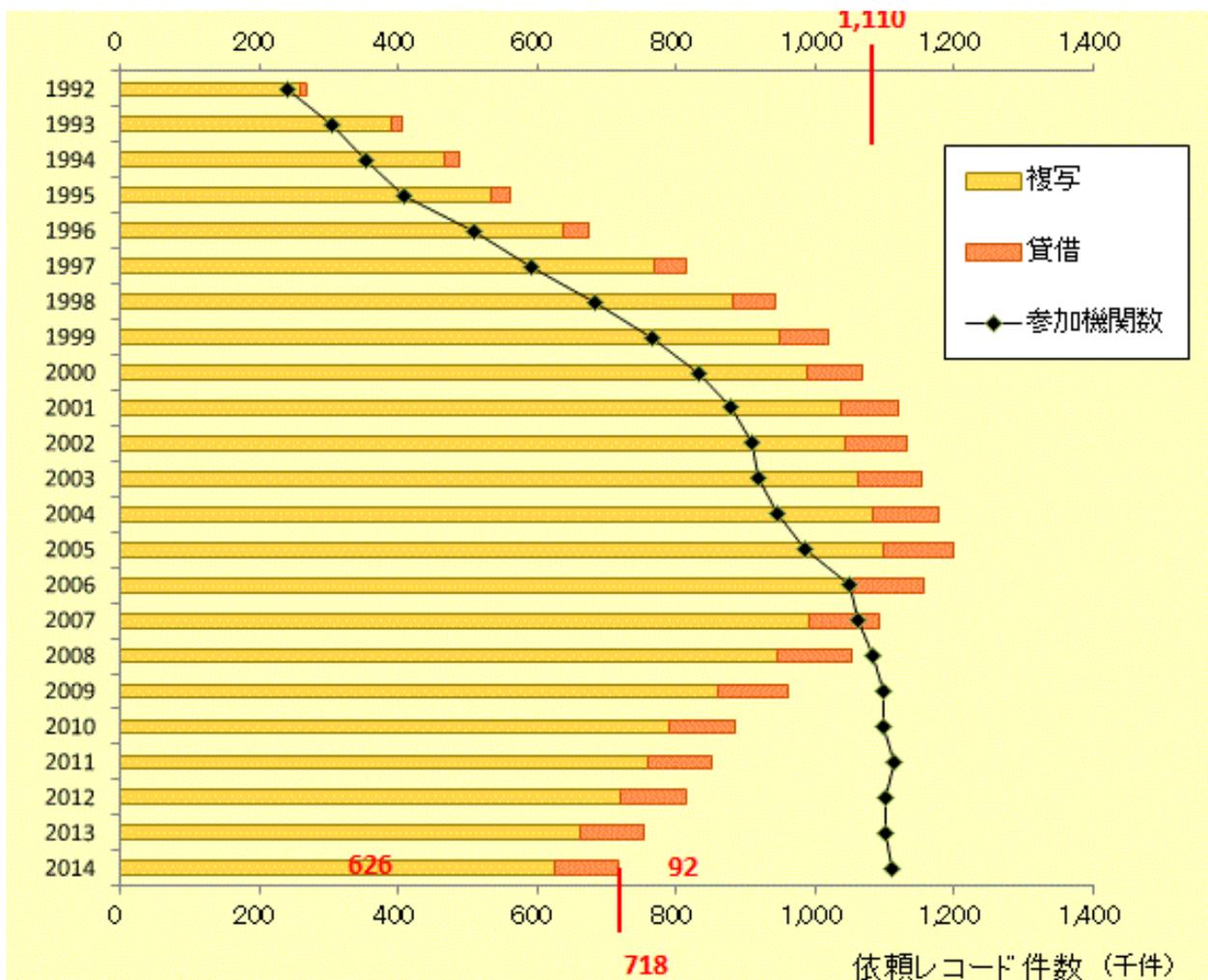


※2015年3月末現在

国立大学：86機関  
 公立大学：92機関  
 私立大学：574機関  
 短大・高専：164機関  
 その他：194機関

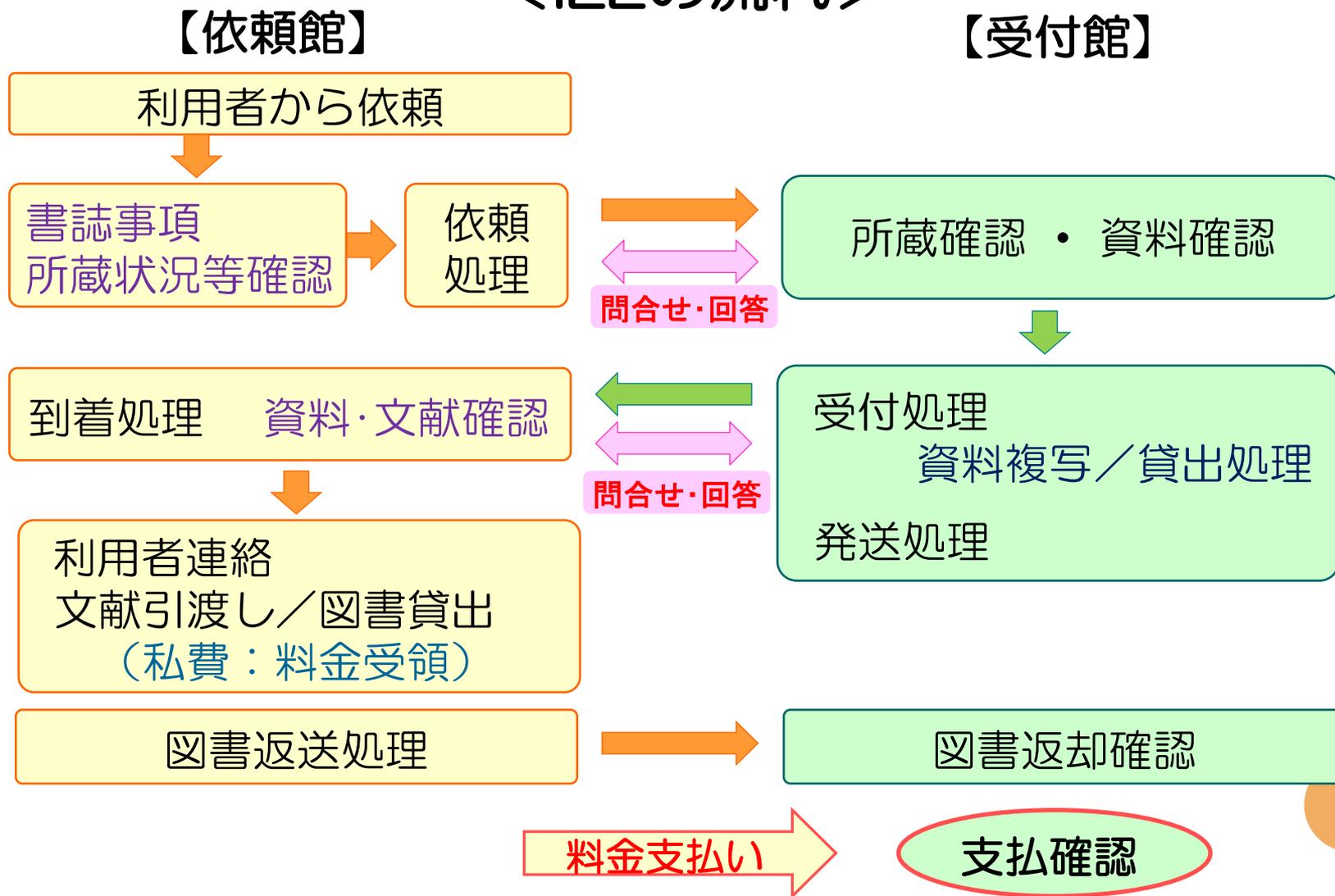
## II. ILLの歴史と現状

### ◆NACSIS-ILL参加機関数及び依頼件数の推移（2015年3月末）



## II. ILL業務の実際

### <ILLの流れ>



# Ⅲ. ILL業務の実際

## ▶ NACSIS-ILL

国立情報学研究所(NII)が提供する、図書館間で行われている相互貸借サービス（文献複写や資料現物の貸借の依頼及び受付）のメッセージのやりとりを電子化したシステム

### ※ ILL概念図 <従来からの処理フロー>



## Ⅲ. ILL業務の実際 ～依頼業務～

---

### 依頼の受付

#### ➤ 受付方法

カウンター受付, メール, マイライブラリ etc.

#### ➤ 申込受付

- 申込者 (所属, 身分 など)
- 料金支払区分 (公費 / 私費)
- 現物貸借 / 複写 (カラー希望の有無)
- 送付方法      ※入手期限の確認
- 海外手配希望の有無
- 典拠の有無



## Ⅲ. ILL業務の実際 ～依頼業務～

### 事前確認

#### ➤ 書誌事項確認

- 二次資料、文献情報データベースなどで確認
- 複写申込文献や範囲など著作権上問題がないか

#### ➤ 所蔵等確認

- 自館所蔵の確認
  - OPAC, 契約電子ジャーナル, 機関リポジトリ
- 公開状況
  - 機関リポジトリ, J-STAGE,  
その他オープンアクセスの電子ジャーナルなど

★ ILLは原則として自館所蔵のないもの

# Ⅲ. ILL業務の実際 ～依頼業務～

## 事前確認

### ★ 主なデータベース（二次資料）

- CiNii Articles / CiNii Books（無料）
- 雑誌記事索引（無料）
- Google Scholar（無料）
- PubMed（無料）
- Web of Science（有料）
- Scopus（有料）
- J-DreamⅢ（有料）
- 医中誌Web（有料）

学会や出版社等の  
電子ジャーナルサイトで  
書誌情報までは無料で  
公開されているものも



## Ⅲ. ILL業務の実際 ～依頼業務～

---

### 依頼処理

#### ➤ 所蔵館確認

- 所蔵調査：NACSIS-ILL, CiNii Books など
- 依頼先OPAC 参照（貸出中、研究室所蔵など）
- 依頼方法・様式, レンディング・ポリシー(運用・サービス方針)の確認

★ 紀要など大学出版物は、原則として発行元の大学へ依頼

#### ➤ 依頼

- NACSIS-ILL
  - FAX, Web (国立国会図書館 他), 郵送 など
- 

# Ⅲ. ILL業務の実際 ～依頼業務～

## 依頼処理

あいまいな情報は  
依頼先に迷惑を  
かけることに

### ➤ 依頼時の注意

- 可能な限り書誌事項の事前確認を
- FAXやDDS送信(文献画像伝送サービス)については、制限している館が多いので注意

### ※ 「NACISIS-ILL利用指針」より

- 依頼先の分散：特定の館に集中しないように
  - ★ 原則として同日内に10件を超えない
- 依頼レコード作成単位
  - ★ 複写は1論文につき1レコード、現物貸借は1冊につき1レコードとする

5件程度？

# Ⅲ. ILL業務の実際 ～依頼業務～

## 到着処理

### ➤ 資料・文献確認

#### ◆ 文献複写

- 複写物の確認（状態、欠損がないか）
- 料金の確認（枚数、送料 など）

#### ◆ 現物貸借

- 資料の確認（資料状態 など）
- 利用条件（返却期限、閲覧条件 など）
- 料金の確認

★ 確認事項がある場合は受付館に照会

### ➤ 依頼者連絡

- 複写物・資料の受け渡し（必要に応じて料金受領）

## Ⅲ. ILL業務の実際 ～依頼業務～

### 返却処理 [現物貸借]

- 資料確認 (破損、汚損等がないか)
- 返送処理 ※ 受付館の指示による方法で返送

#### ★現物貸借 留意事項

- 借用期間中であっても、返却要請があった場合は返却
- 貸出延長希望があった場合、期間中に受付館に可否を確認

### 料金支払

- 支払処理 ※ 受付館の指示による方法



# Ⅲ. ILL業務の実際 ～受付業務～

## 受付処理

### ➤ 依頼内容確認

- 資料の所蔵・所在、書誌事項等を確認
- 貸出不可・提供不能の場合 ⇒ 謝絶
- 書誌事項等に誤りがあった場合 ⇒ 依頼館に照会

### ➤ 資料複写／資料貸出

#### ◆ 文献複写

- 複写物の確認
- 料金の確認（枚数、送料など）

#### ◆ 現物貸借

- 資料の確認（資料状態など）
- 利用条件の明記（返却期限、閲覧条件、注意事項など）
- 貸出処理

## Ⅲ. ILL業務の実際 ～受付業務～

### 発送処理

#### ★受付時の留意事項

- 謝絶処理は速やかに。謝絶理由を具体的に記載すること  
例) 欠号、未着、貸出中、著作権法により不可 etc.
- 送付の際には、汚損・破損が起きないように梱包する

### 返却図書確認 [現物貸借]

- 資料状態確認
- 返却処理

### 支払確認



# Ⅲ. ILL業務の実際

---

## ▶ 電子ジャーナル ～ILLの取扱い～

### ➤ 複製について

- 資料を**所蔵**しているわけではないことから、著作権法31条1項の対象外と考えられる
- 基本的に冊子体優先

### ➤ ILLについて

- 契約内容に準拠
- 各館の方針で提供されない場合もあり
- NII目録システム 所蔵レコード  
[CPYNT]フィールドで「**ILL可**」を確認

参考：大学図書館における著作権問題Q&A（第8版）

Q.27 電子ジャーナルをILLで運用する場合、特に注意すべき点について



# IV. 著作権とガイドライン

図書館における文献複写には  
「著作権」の理解が不可欠です

## ◆ 著作権法 第31条（図書館等における複製等）

（前略）次に掲げる場合には、その営利を目的としない事業として、図書館等の図書、記録その他の資料（以下この条において「図書館資料」という。）を用いて著作物を複製することができる。

- 一 図書館等の利用者の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分（発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあつては、その全部。）の複製物を一人につき一部提供する場合
- 二 図書館資料の保存のため必要がある場合
- 三 他の図書館等の求めに応じ、絶版その他これに準ずる理由により一般に入手することが困難な図書館資料の複製物を提供する場合

### ※発行後相当期間を経過した定期刊行物

- 次号が既刊となったもの、または発行後3ヶ月を経たもの
- 大学が刊行する定期刊行物については、各大学図書館が受入した時点

# IV. 著作権とガイドライン

## ◆ 大学図書館間協力における 資料複製に関するガイドライン（2012年3月）

国公立大学図書館協力委員会

### （趣旨）

このガイドラインは、大学図書館間協力における資料複製に関して、大学図書館が複製物の提供を行う際の細目を定める。

このガイドラインによる複製物の提供にあたっては、各大学図書館は**著作権管理団体との契約又は合意に基づき**、大学図書館による複製は、本来大学における**教職員及び学生個人の調査研究を目的**として行なわれるべきものであり、営利目的のために複製物を利用するものではないという点について、大学図書館側及び権利者側の共通認識を前提として締結が可能となったことを十分に認識して実施しなければならない。

### ※契約及び合意の当事者

契約締結：（社）出版者著作権管理機構（JCOPY）

合意書：（社）学術著作権協会（JAC）

# IV. 著作権とガイドライン

---

## ◆大学図書館間協力における資料複製に関するガイドライン（要約）

### （依頼及び受付）

- 著作権法第31条第1項第1号の範囲内であること
- 利用目的が利用者個人の調査研究であること
- 当該資料を自館が所蔵していないこと

### （複製及び送付）

- 受付館は、下記のいずれかの方法により複製物を作成して依頼館に送付
  - (1) 郵便又は宅配便により送付
  - (2) 通信回線を利用して送信。依頼館は紙面に再生した複製物を利用者に渡す
    - ※FAX、インターネット送信（電子メール添付）を含む

# IV. 著作権とガイドライン

## ◆大学図書館間協力における資料複製に関するガイドライン（要約）

### （中間複製物の廃棄）

- 通信回線を利用して送信する場合、中間複製物を作成する必要があるが、中間複製物はその種類にかかわらず破棄

### （資料の購入努力義務）

- 利用者から頻繁に申込のある資料は、自館で購入する努力が必要

※複写許諾管理を委託されている著作物は以下のサイトから

(社)学術著作権協会 <http://www.jaacc.jp/>

(社)出版者著作権管理機構 <http://jcopy.or.jp/>

## IV. 著作権とガイドライン

---

- 大学図書館における著作権問題Q&A（第8版）（平成24.3）
- 大学図書館における文献複写に関する実務要項（平成15.1）
- 大学図書館間協力における資料複製に関する合意書（平成27.3.5）
- 大学図書館間協力における資料複製に関する利用許諾契約書（平成27.7.1）
- 大学図書館間協力における資料複製に関するガイドライン（平成24.3.5）
- 図書館間協力における現物貸借で借り受けた図書複製に関するガイドライン（平成18.1）
- 複製物の写り込みに関するガイドライン（平成18.1）
- 大学刊行の定期刊行物に関する著作権法第31条第1項1号の「発行後相当期間」の扱いについて（平成26.7）

参照：国立大学図書館協会Webサイト <http://www.janul.jp/>  
関連資料集『国公立大学図書館協力委員会』

# V. NACSIS-ILL以外の方法

---

## ➤ 国立国会図書館（要事前登録）

- 資料の複写（遠隔複写サービス）
- 図書館間貸出し
- 図書館向けデジタル化資料送信サービス

## ➤ 海外図書館

- British Library
- Global ILL Framework ※NACSIS-ILL外部依頼

## ➤ その他



# V. NACSIS-ILL以外の方法

---

## ➤ 国立国会図書館（要事前登録）

### ● 遠隔複写サービス

- 登録利用者制度に加入申請  
登録機関はNDL-OPACからの申込が可能
- NDL-OPACからの申込みができない資料群は  
「郵送用資料複写申込書」で依頼（郵送・FAX）

### ● 図書館間貸出サービス

- 図書館間貸出制度への加入申請が必要
- 利用上の制限（館内閲覧のみ 他）に注意

#### ※ 貸出資料の複写利用

図書館間貸出制度承認とは別に「**複写利用の申請**」が必要

# V. NACSIS-ILL以外の方法

## ➤ 国立国会図書館（要事前登録）

### ● 図書館向けデジタル化資料送信サービス

- 平成26年1月スタート
- 国立国会図書館がデジタル化した資料のうち入手困難な資料を図書館等に送信
- 利用条件に同意のうえ、承認申請書始め必要書類を提出

#### ※参考

- 国立国会図書館「図書館員の方へ」

<http://ndl.go.jp/jp/library/>

- 国立国会図書館 図書館協力ハンドブック

<http://ndl.go.jp/jp/library/handbook/>

# V. NACSIS-ILL以外の方法

---

## ➤ 海外ILL

- British Library (BLDSC)

- 複写サービス、貸借サービスを提供
- 機関利用登録が必要

代理店：(株)紀伊國屋書店，丸善(株)

- GIF (Global ILL Framework)

- NACSIS-ILLを通して海外（北米・韓国）のGIF参加図書館とのILLが可能
- NIIへグローバルILL参加申請
- 英文レンディング・ポリシーのNACSIS-CAT/ILL参加組織レコードへの記載が必要

# V. NACSIS-ILL以外の方法

---

## ➤ その他

- NACSIS-ILL 非加盟館
- 公共図書館, 専門図書館 etc.

- 相手館OPAC、HP、参考調査により所蔵や複写・貸借の可否などを確認
- FAX・郵送他、指定の方法で直接依頼

## ● 文献複写代行業者

- 医中誌Web DDS
- サンメディアWebオーダーシステム(Neoplanets)
- JDreamⅢ 複写サービス

※ JST所蔵資料複写サービス 2016年2月末日終了

# VII. 訪問利用

---

- 東海地区大学図書館協議会加盟館間の来館利用に関する暫定協定（平成16年7月施行）
    - 協定加盟図書館 120館（平成27年11月10日現在）
    - 利用者は所属機関発行の学生証（教職員は身分証書または教職員証）を携帯・提示
    - 利用者が受けられるサービスは、訪問先の利用規則等で定められた範囲内
  - 協定加盟館以外の図書館
    - 事前に利用条件の確認
    - 必要があれば紹介状を発行
- ★ 開館時間、閲覧希望資料の所在などの事前確認を

# さいごに

---

- **ILLは、図書館間の信頼関係の上に成り立つサービスです**
- **依頼をする時、受け付ける時には相手のことを考えて**
- **NACSIS-ILL/CAT、著作権法、ガイドラインなど、最近の動向や情報をチェックしましょう**



# 参考文献・Webサイト

---

- 日本図書館協会図書館ハンドブック編集委員会編. 図書館ハンドブック. 第6版補訂版, 日本図書館協会, 2010
  - 日本図書館情報学会用語辞典編集委員会編. 図書館情報学用語辞典. 第4版, 丸善出版, 2013
  - 小山憲司. 文献複写サービスの現状と課題: 国内の文献複写サービスを中心に. 情報の科学と技術. 2011, vol. 61, no. 10, p. 393-400
  - 国立大学図書館会. 大学図書館間相互利用マニュアル (2004年5月)  
[http://www.janul.jp/j/projects/rci/sogoriyo\\_manual.pdf](http://www.janul.jp/j/projects/rci/sogoriyo_manual.pdf)
  - 国公立大学図書館協力委員会. 大学図書館間協力における資料複製に関するガイドライン (2012年3月)  
[http://www.janul.jp/j/documents/coop/ill\\_fax\\_guideline\\_090701.pdf](http://www.janul.jp/j/documents/coop/ill_fax_guideline_090701.pdf)
  - 国公立大学図書館協力委員会 大学図書館著作権検討委員会. 大学図書館における著作権問題Q&A (第8版) (2012年3月)  
<http://www.janul.jp/j/documents/coop/copyrightQA.pdf>
- 

# 参考文献・Webサイト

---

- NACIS-ILL 統計情報  
<https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/stats/ill/#1>
- 国立国会図書館
  - 複写サービス [http://www.ndl.go.jp/jp/library/service\\_copy.html](http://www.ndl.go.jp/jp/library/service_copy.html)
  - 図書館間貸出しサービス  
[http://www.ndl.go.jp/jp/library/service\\_lendout.html](http://www.ndl.go.jp/jp/library/service_lendout.html)
  - デジタル化資料送信サービス  
[http://www.ndl.go.jp/jp/library/service\\_digi/index.html](http://www.ndl.go.jp/jp/library/service_digi/index.html)
- BLDSC 文献複写サービス
  - [紀伊國屋書店] <http://www.kinokuniya.co.jp/03f/denhan/bldsc/>
  - [丸善株式会社] [http://kw.maruzen.co.jp/ln/dd/dd\\_bldsc\\_price.html](http://kw.maruzen.co.jp/ln/dd/dd_bldsc_price.html)
- 国立情報学研究所 Global ILL Framework  
<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/gif/>